

尾花沢市統合小学校建設工事設計業務 公募型プロポーザル審査結果について（概要）

1. プロポーザル審査委員会の開催経過

- 3月28日 第1回審査委員会：正副委員長の選出、実施計画等の内容検討
- 4月14日 第2回審査委員会：実施計画等の内容検討
- 4月24日 募集開始の公告
- 5月18日 参加表明書の提出期限：5者から応募
- 6月12日 技術提案書の提出期限：参加表明のあった5者から技術提案書の提出
- 6月19日 第3回審査委員会（第一次審査）：提出のあった技術提案書について書面審査を行い5者選定
- 7月12日 第4回審査委員会（第二次審査）：第一次審査を通過した5者の技術提案書についてプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査の結果、最優秀者1者、優秀者1者を特定
- ☆最優秀者 株式会社 鈴木建築設計事務所（発表者2番）
- ☆優秀者 株式会社 羽田設計事務所（発表者3番）

2. 特定概要

（1）第一次審査 ※審査の公平性の観点から、審査時は会社名を伏せて審査した。

新しい学びを実現する空間の考え方、積雪荷重や除排雪計画など雪対策、自然エネルギーの活用方法、安全対策、建設コストの考え方、配置計画、平面計画等について適確性、実現性、独創性の観点からバランスのとれた提案となっているか評価し5者を選定。

（2）第二次審査 ※審査の公平性の観点から、審査時は会社名を伏せて審査した。

プレゼンテーション及びヒアリングを行い、評価の高かった発表者2番を最優秀者に、発表者3番を優秀者として特定。

最優秀者となった発表者2番については、次の点が高く評価された。

- ①花笠の物語を継承し、地域交流の核となる『おばね緑の学校』をコンセプトに、交流棟を中心として、みんなが集まる、自然と触れ合う、気軽に立ち寄れる公園のような、地域を巻き込むおばね学園という柱を掲げ、求めた課題が正しく理解され、的確かつ独創的であったこと。
- ②地域に適した木材利用マネジメントの実施や維持管理しやすく100年耐えうる校舎建築計画の作成。豪雪地にふさわしい学校を実現するために、気象データに基づく風解析シミュレーションを行い最適な除雪動線や堆雪場の位置や面積を計画するなど、総合的にバランスがとれていたこと。